

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）は、東京メトロ創立10周年を記念し、これまでの10年間への感謝の気持ちをより多くの皆様にお伝えするため、日本郵便株式会社東京支社（東京都港区、支社長：井上 修三）とタイアップし、オリジナルフレーム切手「東京メトロ10周年」を下記の郵便局において、平成26年10月10日（金）から限定販売いたします。

また、平成26年11月9日（日）に開催される事前公募制車両基地イベント「メトロファミリーパーク in AYASE」において出店する郵便局臨時出張所でも販売いたします。

記

1 切手の概要

名 称	東京メトロ10周年
販売開始日	平成26年10月10日（金）
販売部数	3,900部（予定）
販売郵便局	東京都内の郵便局 ※ 詳しくは日本郵便株式会社 Web サイト (http://www.post.japanpost.jp/notification/pressrelease/tokyo.html) をご覧ください。
セット構成	1シート 82円切手×10枚、年表×1、ペーパークラフト×1
販売単位	セット単位で販売します。
販売価格	1セット 1,500円

2 切手デザイン等

別紙1、2、3のとおり

3 郵便局臨時出張所の出店について

出店イベント	メトロファミリーパーク in AYASE
開催日時	平成26年11月9日(日) 10:00~15:00 (最終入場: 14:30) ※ 定員制のため事前申し込みが必要です。 ※ イベントの詳細については東京メトロWebサイト (https://www.event-metro.jp/familypark2014/) をご覧ください。
場 所	東京メトロ綾瀬車両基地 (入場料: 無料) 千代田線北綾瀬駅より徒歩約10分

4 その他

本フレーム切手セットは、10月15日(水)から日本郵便株式会社Webサイト「郵便局のネットショップ」(<http://www.shop.jp-network.japanpost.jp/>)でもお取り扱いします。

以 上

※「フレーム切手」は日本郵便株式会社の登録商標です。



©2014 東京都交通局
 東京都交通局 10周年記念切手
 東京都交通局 10周年記念切手
 東京都交通局 10周年記念切手



www.tokyo-metro.jp

【年表】



東京メトロ10年のあゆみ



2004 4月1日 東京地下鉄株式会社誕生 ¹
 お客様センター開設/銀座、上野、日本橋の3駅にサービスマネージャーを配置



2005 4月1日 株式会社メトロフルールが障害者雇用促進法に基づく特例子会社の認定を取得
 9月21日～ 東京メトロ線内50駅の構内にAED設置へ
 12月2日 「Echika(エチカ)表参道」オープン ²



2006 6月1日 33か所にエリア地震計を設置し運用開始
 8月1日～ 東京メトロ全駅に「駅係員呼出しインターホン」設置へ
 8月1日 東京メトロを含む16社(局)で「マタニティマーク」を配布
 9月1日 有楽町線新型車両10000系運転開始 ³

2007 1月24日 東京メトロ13号線の路線名称が「副都心線」に決定
 2月3日 オートチャージ機能付「Tokyo Metro To Me CARD」申込受付開始 ⁴
 3月18日 新しい交通ICカード「PASMO」サービス開始 Suicaとの相互利用も可能に ⁵
 12月30日 地下鉄開通80周年



2008 3月15日 「ロマンスカー・MSE」就役、千代田線への直通運転開始 ⁶
 3月23日 丸ノ内線本線、池袋～狹窪間でホームドア稼働開始
 御茶ノ水駅、銀座駅、国会議事堂前駅、赤坂見附駅で可動ステップ稼働開始
 外苑前に「AOYAMA M's TOWER」オープン
 4月11日 副都心線駅構内にAEDを設置し、東京メトロ全171駅へのAED設置を完了
 6月14日 副都心線(和光市～渋谷間)開業 ⁷
 9月12日 千代田線北綾瀬駅「太陽光発電システム」使用開始



2009 2月6日 銀座線が「近代化産業遺産」に認定 ⁸
 3月26日 「Echika(エチカ)池袋」オープン
 10月1日 丸ノ内線主要6駅のホームでデジタルサイネージによる広告配信を開始
 11月27日 池袋西口に新しい商業ビル「Esola(エソラ)池袋」オープン ⁹

2010 2月16日 懐かしのサインウェブが復活した丸ノ内線車両運転開始 ¹⁰
 3月6日 明治神宮前駅の副駅名として(原宿)を導入
 4月1日 東京メトロの広報誌「TOKYO METRO NEWS」発刊50周年
 東京メトロお客様センターの受付電話をフリーダイヤルに変更
 5月7日 東西線新型車両15000系運転開始 ¹¹
 10月15日 東京メトロオリジナル商品の販売サイト「メトロの缶詰」オープン ¹²
 11月4日 環境配慮型の新型車両千代田線16000系運転開始 ¹³



2011 5月24日 千代田線16000系車両が「ローレル賞」を受賞 ¹⁴
 5月30日 「東京メトロ公式スマートフォンアプリ」サービス開始
 8月6日 東京メトロ全駅の自動券売機で新規定期券の発売を開始
 VISA、Master Card、JCBのクレジットカードも使用可能に



2012 3月23日 東西線南行徳駅「太陽光発電システム」使用開始 ¹⁵
 4月1日 「東京メトロ運行情報メール」配信サービス開始
 4月11日 銀座線新型車両1000系運転開始 ¹⁶
 4月11日 押上駅の副駅名として(スカイツリー前)を導入
 5月22日 銀座線の4駅に街のイメージに合った発車合図メロディを導入
 10月30日



2013 2月25日 東京メトロ初の海外支援事業として、ベトナム国ハノイ市の
 鉄道運営組織設立支援プロジェクトを日本コンサルタンツと共同で受注
 3月16日 副都心線と東急東横線・横浜高速みなとみらい線との相互直通運転を開始 ¹⁷
 3月21日 東京メトロ全線のトンネル内で携帯電話の利用が可能になる
 4月15日 銀座線、表参道駅、新橋駅、秋葉原駅コンコースで、デジタルサイネージ
 による広告配信を開始
 5月28日 地下鉄車両初! 東京メトロ銀座線1000系車両が「ブルーリボン賞」を受賞 ¹⁸



2014 4月1日 東京地下鉄株式会社 創立10周年



東洋初の地下鉄車両
東京地下鉄道*

1000形

【1001号車】
ペーパークラフト

*東京地下鉄道は、現在の「東京地下鉄株式会社（東京メトロ）」なる第一号乗客の社名です。「地下鉄の父」と呼ばれる中川徳次郎によって、大正9年（1920）に設立されました。その後「東京高速度鉄道」の前身運輸を経て昭和16年（1941）「帝都高速度交通営団」になりました。そして、その翌年（昭和16年）1941年（1941）4月11日、現在の東京メトロになったのです。



【東京地下鉄道1000形】

昭和2年（1927）12月30日の浅草〜上野駅開業のために製造された全鋼製車両で、当時としては画期的な不凍化技術を取り込んだ車両です。開業当時から3分間隔で運行されていた。1100形、1200形などのバリエーションがあります。



車体前面部

第一号車である「1001号車」は、貴重な近代化遺産として、地下鉄博物館（東西線葛西駅下車）に保存・展示されています。



地下鉄博物館の1001号車



1001号車の車内



《完成品本》

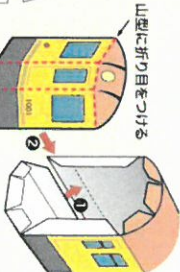


車体前面部

組み立て方

- 1 車体本体部を筒状にのりつけてから、
- 2 車体前面部を筒状にのりつけます。

山型に折り目をつける



山型に折り目をつける



ご注意

カッターやはさみを使用するときは、けがをしないように注意しましょう！

© TOKYO METRO CO., LTD. 2014